

南三陸町水道事業の業務状況を公表します

平成21年9月30日現在の平成21年度南三陸町水道事業の概況及び経理状況を、地方公営企業法の規定に基づき、次のとおり公表します。

＝事業の概況(平成21年度上半期)＝

給水等の状況

総配水量は、平成20年度同時期(9月30日現在)に比べ、17,486m³減少(有収水量は16,544m³増加)、平成19年度同時期(9月30日現在)に比べ、69,286m³減少(有収水量は14,008m³減少)と節水型社会の進行、夏期の天候不順などの要因から水需要が伸び悩んでいる状況となっております。

しかしながら、総配水量の減少に比して有収水量の比率(有収率)は伸びており、施設の稼働状況がそのまま収益につながる比率(施設効率)が向上しています。これは、徹底した漏水調査・修繕や老朽管更新などによる漏水防止対策が進んできているものと考えられます。

建設改良の状況

安定的な水道水の供給を行うため、石綿セメント管・老朽管の更新のほか水道設備の更新等を行っています。主な建設改良工事(500万円以上)は次のとおりです。

(完了分)

- ・平磯、荒砥地区舗装本復旧工事(昨年度布設替工事を実施した区間の舗装復旧)

(発注分)

- ・港地区配水管及び水管橋布設替工事(鋼管をポリエチレン管へ更新)
- ・天王前地区配水管布設工事(鋼管をポリエチレン管へ更新し、布設ルートを変更)
- ・押舘橋橋梁添架管布設替工事(鋼管をポリエチレン管へ更新)
- ・戸倉配水池配水流量計等交換工事(流量計等の老朽化による更新)
- ・長羽地区配水管布設替工事(石綿セメント管をポリエチレン管に布設替)
- ・伊里前浄水場送水管及び滅菌設備改良更新工事(滅菌設備等の改良)
- ・長羽地区配水管布設替工事(石綿セメント管をポリエチレン管に布設替)
- ・伊里前浄水場送水管及び滅菌設備改良更新工事(滅菌設備等の改良)

その他

水道基幹施設の耐震化を推進するために配水池等の耐震診断を実施しました。また、水道事業運営の経済性・効率性の向上、サービスの質の向上を図るため、水道料金収納業務など水道業務の一部を民間事業者に委託しました。

＝経理の状況＝

収支の状況

(税込み。単位：千円、%)

■収益的収支

収入	区分	予算額	収入額	執行率
	営業収益	387,042	194,815	51.7
	営業外収益	1,262	779	61.8
	特別利益	3	0	0.0
	計	388,307	195,594	50.4
支出	区分	予算額	支出額	執行率
	営業費用	286,497	65,131	22.7
	営業外費用	70,501	30,057	42.6
	特別損失	501	0	0.0
	予備費	1,000	0	0.0
	計	358,499	95,188	26.6

■資本的収支

収入	区分	予算額	収入額	執行率
	企業債	47,700	0	0.0
	出資金	2,720	0	0.0
	負担金	600	0	0.0
	補助金	9,151	0	0.0
	計	60,171	0	0.0
支出	区分	予算額	支出額	執行率
	建設改良費	129,585	47,025	36.3
	企業債償還金	167,300	48,758	29.1
	計	296,885	95,783	32.3

借入金等の状況

企業債現在高 2,592,033千円

一時借入金現在高 0千円

＝水道業務の民間委託実施状況＝

効率的な水道事業運営、サービスの質の向上を図ることを目的に、平成21年4月1日より、水道料金賦課・収納業務、給水開始・休止等窓口業務、メーター検針業務、漏水調査・修繕業務など水道業務の一部を南三陸町ウォーターサービス（略称）に委託しました。

主な業務の実施状況については次のとおりです。

